

発行 公益財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団  
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26  
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253  
<https://sugi-jigyodan.or.jp/>

## 新年あけましておめでとうございます

本年も区民の皆様をはじめ、企業・事業所や関係機関の皆様からのご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



ワークサポート杉並：職員一同

## 杉並区障害者自立生活者表彰 おめでとうございます！

令和7年12月7日（日）、セッション杉並ホールで、杉並区障害者自立生活者・自立支援功労者の表彰式典が行われました。

ワークサポート杉並の利用登録者の伊藤沙恵さんが、障害者自立生活者表彰を受けられました。このたびの受賞、誠にありがとうございます。

伊藤さんは就労して12年。フルタイムで勤務を続け、職場では絶大な信頼を得ています。またプライベートでは、休日に自宅の家事などの手伝いをしながら、パソコン教室にも通うなど充実した日々を送られています。こうした努力が実り、目標にしていたワード検定、エクセル検定3級に合格しました。このように、公私ともに自立した生活を送られていることが認められ、このたびの表彰に結びついたものです。

伊藤さんは今回の受賞を大変喜ばれ、当日は笑顔で杉並区長から表彰状を受け取っていました。

今日までの伊藤さんの努力に敬意を表するとともに、さらなるご活躍を心より願っております。



## トークライブに登壇しました ～杉並区地域自立支援協議会～

12月7日（日）セッション杉並にて、杉並区地域自立支援協議会主催のトークライブ「それなら私もできるかも'25」が開催されました。

このトークライブに、ワークサポート杉並の登録者である南川純也さんが登壇し、職場や地域でどのように過ごしているか、インタビュー形式でお話しされました。また、職場の支援担当者、地域のボランティア、ワークサポート杉並の職員も参加して、ご本人が仕事を頑張っている様子や地域活動を楽しむ様子をスライドとともに紹介しました。中でも趣味の話題の際に、南川さんお手製のオカリナで「もろびとこぞりて」を演奏したときは、会場は大いに盛り上がっていました。



## 企業就労の実践の話を伺いました ～雇用支援ネットワーク会議～

区内の障害福祉事業所や就労支援機関の連携を深めることを目的に、障害者雇用支援ネットワーク会議を毎月開催しています。

12月9日（火）は「ゆうせいチャレンジ株式会社」で現場の指導にあたられているシニアコーチの方2名と就労中の方2名にお越しいただき、お話を伺いました。

シニアコーチの方に仕事での苦手な部分をどのようにサポートしているか伺うと「覚えることが苦手な人には、見せて教えることに加えて、ノートに書いて覚えること、ノートの書き方を含めノートの活用の仕方を伝えている。働く当事者それぞれの方に合った方法を探して実践している。」と説明がありました。お一人おひとりの特性に合わせてサポートしているとのお話しに、社員を大切にされていることが伝わってきました。

就労中のお二人からは、作業内容や余暇活動についてお話を伺い、趣味などを楽しみながら一生懸命仕事をしている様子をうかがい知ることができました。また、今後就職を目指す人に向けて、「ワークサポート杉並の訓練で自分を見つめ直せたので、皆さんも頑張ってください。」「就職するまでに挨拶と報連相を出来るように、頑張ってください。」と力強いメッセージをいただきました。

当日は就職を目指す当事者の方も参加されており、今後の就労に向けてどんなことが必要なのか、考えることができた良い機会になったのではないかと思います。



## 訓練プログラムの紹介/特殊詐欺についての講演

昨今、高齢者だけでなく若者にも特殊詐欺の被害が拡大しており、その手口も巧妙で非常に対策しづらいとされています。

このことから、12月2日（火）、杉並区障害者雇用支援センター（就労移行支援）の学習プログラムの時間をつかい、警視庁高井戸警察署生活安全課防犯係の池田巡査部長、中山巡査長をお招きし、特殊詐欺とその対策についてお話いただきました。

令和7年の特殊詐欺は、東京都全体で約230億円の被害額が出ており、高井戸地域だけでも1億6000万円ほどの被害になるとのお話に始まり、実例を交えながらその手口と騙されるまでの流れについて説明いただきました。AIの進歩により調べることや楽しむことが便利になっていますが、その反面、自分の調べた検索履歴を分析されることなど、あらゆる手口により個人情報が漏れてしまう危機があることを学びました。既に自分の情報は漏れているものと思ってアプリ等で対策することや、迷惑メールは開封しないこと、国際電話からの電話には絶対に出ないなど、具体的な対応策を教えてくださいました。

自分だけは対策しているから大丈夫という油断をせず、怪しいと思ったら警察に相談することや、周囲の人と情報共有することの大切さを痛感したひとときでした。



### 「スタートアッププログラム」の利用実績

令和6年4月から開始した重度障害者等を対象とする「スタートアッププログラム」。

令和7年12月までの利用実績は下表のとおりです。

利用者数	21名
うち 就職者数	3名
うち 就労移行支援や 就労継続支援B型 につながった人数	8名

### 法定雇用率の引き上げ ～令和8年7月から～

企業の事業主に義務付けられている障害者の法定雇用率が、現在の2.5%から令和8年7月以降は2.7%に引き上げられます。

これに伴い、従業員数が37.5人以上の事業主は、法定雇用率の対象となります。



## 知的障害の方の交流会を開催しました

12月13日（土）、ワークサポート杉並の会議室で就労中の知的障害の方を対象に交流会を開催しました。午前と午後の2部制とし、計52名が参加しました。

最初の自己紹介では、4月入社の方が成長している様子がうかがえたり、勤続10年の方の経験が共有されるなど、温かな雰囲気スタートしました。



続いて、「ヤングマン」の曲に合わせたウォーミングアップを行いました。自由に踊る人、歌う人、周りのダンスを見て楽しむ人など、参加者それぞれが思い思いに体を動かしました。

ゲームの時間には、参加者が4チームに分かれて「ペーパージェンガ」に挑戦しました。紙の柱とボードで作った3階建てのタワーから柱を1本ずつ抜いて、上に積み上げていくゲームです。午前の部では、なんと全チームがタワーを倒すことなく勝ち残りしました。予想外の全員優勝に驚きの声が上がりました。

会の締めくくりには、「雪だるま」「ポインセチア」「鏡もち」など冬の風物詩24語から9つ言葉を選ぶオリジナルビンゴを実施しました。クジで言葉が読み上げられるたびに「ビンゴ！」の声上がり、会場は大盛り上がり。ビンゴ達成者は好きな景品を受け取り、最後は全員が笑顔になっていました。

「ペーパージェンガはスリルがあって楽しかった。」「久しぶりにみんなに会えてうれしかった。」など、参加者からは多くの前向きな感想をいただきました。今後も働く障害者の皆さんが元気をチャージできるような交流会を企画していきたいと思います。



## ワークサポートセミナー開催のお知らせ

障害者を雇用している企業の方、就労中の方とその支援者をお招きし、超短時間雇用の取組の実践や共に働き続けるために必要なこと、障害者就労の今後の展望などについて講演を行います。ぜひご参加ください。

○日時：令和8年3月13日（金）

10:00~12:00

○場所：杉並区役所 中棟6階第4会議室

○講師：公文式井荻駅前教室 教室経営者  
教室スタッフ（就労中のご本人）  
就労支援機関の支援員

○費用：無料

就職しました（10・11・12月）

事務・事務補助 2名  
医療器具洗浄 1名  
清掃 1名

軽作業 1名  
営業 1名  
広報 1名  
（計7名）

